

## 令和6年度 第9回常任理事会 議事録

日 時 令和7年2月8日(土) 10時00分  
場 所 北海きたえーる研修室  
参加者 印藤智一、丸山道博、家近昭彦、齊藤幸治、  
川崎尚子、浅野康弘、石崎 賢、太刀川建一、  
佐見洋治、多田吉宏、嵯峨亘道(事務局)、  
倉 豊彦(議事録)

(進行：多田常任理事)

### 1. 開会

議事録署名人(印藤理事長、川崎常任理事、多田常任理事)

### 2. 理事長あいさつ

第4回理事会の開催に向け、本日も議案の審議をよろしく願います。

### 3. 協議事項

各担当から、以下のとおり説明がなされ、全ての議案が承認された。

#### (1) 第4回理事会の開催について

##### ①令和7年度 運営基本方針(案)について(印藤理事長)

協会創立100周年に向けて更なる事業展開を力強く推進するため、昨年11月に新法人「一般社団法人北海道バレーボール協会」の設立に至った。

継続可能な協会運営のため、今期においては6つの重点項目を掲げ、バレーボール競技の普及・発展に向けた取り組みを進める。

##### ②令和7年度 事業計画(案)について

法人化に伴い本部制が導入され、本部の配下に各委員会が配置される。

令和7年度の各委員会の事業計画について、各委員長から説明がなされた。

#### ◎管理運営本部

##### ・総務委員会(齊藤総務委員長)

各種会議の開催については、定款及び規程に基づき以下の会議日程を計画している。

執行役員会は4月12日、令和8年2月14日、社員総会は5月10日、意見交換会議は12月6日、理事会は5月10日、9月13日、12月6日、令和8年3月14日、理事会準備会は4月12日、8月9日、11月8日、令和8年2月14日とし、11月以降は、SV・Vリーグの開催に伴い調整することもある。

また、会計執行状況の理事会報告は、4月～9月期を12月6日、4月～3月期を令和8年5月16日とするほか、令和6年度監査を4月12日に行う。

##### ・事業運営委員会(齊藤総務委員長)

新設された委員会でSV・Vリーグホームゲームの運営とバレーボール普及に向けたイベン

トの企画、運営及び渉外、企業協賛の拡大に向けた活動、道協会ホームページやSNSを活用した広報活動の業務を行う。

#### ◎競技運営本部

##### ・競技委員会（石崎競技委員長）

会議は例年どおり予定。全国大会の日程は、全国社会人9人制東ブロック大会が帯広市と芽室町で10月23日から26日に開催される。

また、法人化記念ビンテージ大会を10月5日に予定している。

##### ・審判委員会（川崎審判委員長）

審判委員会と全道審判委員長会議を4月5日に予定している。全道の伝達交通講習会は、4月6日に予定しているが、SV・Vリーグがあり、委員会メンバーが全国に派遣されている。

来年度は全国の講習会でACキャンプがあるので参加する。また、全国社会人9人制東ブロック大会については、研修計画を作成しているところである。

#### ◎強化普及運営本部

##### ・強化委員会（太刀川強化委員長）

中学は、第1回の強化合宿、長身者育成練習会を次年度も計画して進めていく。高校は国民スポーツ大会に向けて選考会、道外合宿等を実施し強化に努める。成年は「選考会方式」を7年度からスタートするほか、ビーチは国民スポーツ大会に向けての練習会を昨年同様に計画している。

##### ・普及委員会（倉指導普及委員会主事）

例年どおり事業実施を予定している。2年に1度の強化交歓大会を6月14、15日に行う予定。1月の2次キャンプ、3月の地区対抗、5月の選抜優勝大会の開催について検討する。

##### ・指導者養成委員会（倉指導普及委員会主事）

昨年同様、北広島市内の中学校で開催を計画しているが、ここ数年、受講者数が増加してきており、会場変更も検討している。

#### ③令和7年度 一般会計・特別会計予算（案）について（齊藤総務委員長）

法人化に伴い、一般会計予算については、収益経費を明確化するため、収益事業の経費を計上した収益会計と収益事業以外の経費を計上した非収益会計に分けて計上し、一般会計の収入合計は、非収益会計の合計7,644万円と収益会計の合計955万円を合わせた8,599万円となる。

一方、支出合計は、非収益会計の合計8,026万円と収益会計の合計573万円を合わせた8,599万円の収支同額で計上する。

特別会計予算は、これまで財政調整基金と強化育成基金の2基金を特別会計として計上していたが、特別会計は強化育成基金のみとし、財政調整基金は基本財産として資産計上する。

特別会計予算の収入合計では、今年度の第3回理事会で議決を得た北海道バレーボール協会から1,551万8千円を譲渡収入として繰り入れし、参加料収入として国スポ少年道外合宿事業と中学生強化交歓大会事業費148万円を見込んだほか、審判委員会と指導普及委員会からの繰入金収入770万円、雑収入を見込み、収入合計2,469万9千円とする。

一方、特別会計の支出の部分の合計は、参加料収入で見込んだ国スポ少年道外合宿授業と中学生強化交歓大会の支出経費として483万円を計上するほか、審判員の育成を目的とした大会派遣事業を新設して35万円を計上し、収支差し引き1,986万9千円とする。

なお、収支予算の詳細については、収支予算内訳書により確認願う。

予算書に記載の収支科目名称等については、今後、理事会までに公認会計士に最終確認したいと考えている。

(意見)

・法人化初年度なので、見通せない部分がある。どうしても必要なものは手当しなければならないので、連携して対応願いたい。(印藤理事長)

・特に日当部分の支出がどの程度になるか予測が難しい。総務委員会旅費で予測を超えた場合の財源を手当てしている所以对応していきたい。(齊藤総務委員長)

#### ④令和7年度 定時評議委員会の開催日程(案)について(齊藤総務委員長)

規約第32条の規定に基づき、定時評議委員会の日時、場所及び審議事項について、次回理事会に提案する。

開催日時及び場所は、5月10日(土)の15時から北海きたえーるにて開催。

審議事項については、令和6年度の事業報告及び各各会計決算認定等について審議いただく。

#### ⑤役員等選考委員会委員の選任について(齊藤総務委員長)

次期役員改選に向けて、役員等選考委員会運営規定第3条に基づき、指名委員の理事長以外の副会長代表、評議員代表、監査代表、常任理事代表、各1名の委員の選任について、以下のとおり次回理事会に提案する。

副会長代表は、渋谷副会長、評議員代表は、二本柳評議員会議長、監査代表は、須田監事、常任理事代表は、丸山副理事長とする。

#### ⑥定款第28条に基づく理事のWi-Fi契約について(齊藤総務委員長)

S・Vリーグ受託事業で使用するWi-Fiの利用契約については、受託を開始した令和5年度において道協会が任意団体であったことから、法人契約が締結できず、齊藤理事が個人名義で契約を締結した経過がある。

法人設立に伴い、法人契約への変更を検討したが、Wi-Fi利用料金の支払方法は、クレジットカード決済に限定されており、道協会名義のカードを保有してないことや事務手続きの煩雑さを考慮して、現契約を継続することについて、定款第28条に規定する理事の取引制限に基づき、理事会に報告する。

なお、契約の相手方は、株式会社ケーティーコミュニケーションズ、契約物品は、モバイルWi-Fi利用料2台分で、月額定額料金は4,953円の2台分で9,906円となる。

(意見)

今後、試合会場の分散や試合数の増加等が考えられ、効率的な利用について考える必要がある。

Wi-Fiに限らず電話代についても検討が必要。(印藤理事長)

#### ⑦令和7年度 会議スケジュール(案)について(齊藤総務委員長)

総務委員会の事業計画でも説明したが、理事会は、5月、9月、12月及び3月に開催し、その前の月に、理事会開催に向けた準備のため、理事会準備会として理事が集まって協議する会議を開催する。

また、社員総会は5月、年度中間月の12月には社員、理事、監事に参加いただく意見交換会議を、4月と2月には正副会長、理事長、副理事長、本部長をメンバーとする執行役員会を開催し、その他会議等については、必要に応じて随時開催して行く。

#### ⑧令和7年度 全道大会開催日程(案)について (石崎競技委員長)

2月5日現在の全道・全国大会の開催日程が示された。

(情報提供)

JVAビーチ本部から連絡があり、令和7年度に北海道で、ジャパンビーチツアーを開催したいとの打診を受け、道ビーチ連盟とも連携して、協議を進めて行く。(印藤理事長)

#### (2) 表彰者の決定について (齋藤総務委員長)

これまで周年事業の式典開催のタイミングで表彰式を行ってきたが、第3回理事会における意見を踏まえ、今回表彰者の決定を行うもので、昨年12月に各地区協会や加盟団体から表彰候補者の推薦を受け、表彰基準に適合していることから、地区協会・加盟団体関係6名、指導者関係1名、道協会関係7の計14名を受賞者として決定し、第1回理事会に報告する。

### 4. 報告事項

#### (1) 日本協会関係 (印藤理事長)

・MRS登録料単価の見直しが検討されている。今後も情報提供していきたい。

#### (2) 各委員会関係

・総務委員会 (齋藤総務委員長)

次期社員候補者の推薦依頼を发出する。期日は4月4日とし、その後役員等選考委員会を開催予定。

企業協賛の申し出を受けており、今後も情報提供する。

令和7年度のMRS更新は、3月6日の11時から登録受付開始。

次回、第10回常任理事会は3月8日(土)の10時から北海きたえーるで開催し、当日13時30分から第4回理事会を開催する。

・競技委員会 (石崎競技委員長)

函館開催の高校新人大会の結果報告がなされた。

・強化委員会 (太刀川強化委員長)

中学JOC全国大会の結果について報告がなされた。

全日本ジュニアオールスタードリームマッチが、2月22日・23日に東京で開催され、北海道からは男女各3名が出場する。

・指導普及委員会 (倉指導普及委員会主事)

1月開催の2次キャンプから、ふるさと納税制度を活用した参加料免除の取り組みを実施した。

今後も、他大会への取組拡大を検討する。

・加盟団体

・中体連 (佐見常任理事)

中学校部活が無くなって、地域クラブ等と合同にしなければやっていけないといった声やその場合のチーム登録に関する相談が多くなっている。

長身者講習会がナショナルトレーニングセンターで行われており、北海道から男女選手各2名と指導者1名が参加している。

日本中体連で行っているイタリア遠征に、札幌大谷の小西出君が選ばれている。

中学からバレーを始めた選手を対象としたビギナーズカップ大会道央大会を2月23日・22日に南幌町で試験的に実施予定。

・小連（多田常任理事）

今年度から北海道イエロースターズが主催団体として加わり、1月開催の選抜優勝大会を終えることができた。

## 5. 閉会

議事録署名人

理 事 長

印藤 智一

---

議事録署名人

川崎 尚子

---

議事録署名人

多田 吉宏

---